

自治体会員と当協議会の関係性

一般社団法人キャッシュレス推進協議会

2018年11月

当協議会からの期待事項

1. 実証実験等における場のご提供

- 当協議会が中心となって実証実験等を行う際に、実証の場として、地域の方々を巻き込みながら行いたいと考えております。
- 具体的には、地域における関係事業者のご紹介、説明会等の場の設定、認知度の向上等をお願いしたいと考えております。
- 実際に行う際には、事前の認識合わせ等を入念に行わせていただきます。

2. 地域のキャッシュレス状況に関するヒアリング等のご協力

- 地域のキャッシュレスに関する状況について、協議会としてヒアリング等をお願いする場合がございます。
- 自治体職員様、地域の事業者様のご紹介をお願いできればと存じます。

3. 地元企業様への当協議会のご紹介

- 当協議会は、より多くの方々が議論に参加いただくことで、より使われるキャッシュレスを実現できると考えております。
- キャッシュレスにご興味のある地元企業等の方がいらっしゃいましたら、当協議会をご紹介いただけますと幸いです。

当協議会からの提供価値

1. 協議会における各種検討会への参加

- 協議会では、様々なテーマについて、最先端の事業者が議論を行っております。
- 自治体会員の皆様は、これら検討会に自由に参加することが可能です。検討会への参加を通じ、キャッシュレスの動向について理解を深めていただくと同時に、関連事業者とのリレーションを構築していただければと存じます。

2. 自治体プロジェクトの組成

- 地域でキャッシュレス施策を行う際に、協議会の加盟会社による個別の検討会を設置することが可能です。
- これにより、具体的な施策内容や、効果的な施策の実施方法について、実際の事業者とともに検討することが可能となります。

3. 最新のキャッシュレス関連情報提供

- 協議会では、2019年度以降、より積極的な情報発信を行っていく予定です。
- 自治体会員としてご入会いただくと、一般公開より早く、これらの情報に触れることができます。

